

## 新潟県立羽茂高等学校郷土芸能部について

### ☆郷土芸能部沿革

#### 赤泊分校時代

#### 演目…鬼太鼓など

- ・ H6 郷土芸能クラブ発足、同年全国総文祭出場
- ・ H6～18 総文祭連続出場
- ・ H11 総文祭（出場 28 県、45 校）にて最優秀賞（文部大臣賞受賞）  
東京国立劇場公演に出演
- ・ H13 総文祭にて優良賞受賞
- ・ H17 赤泊分校募集停止 H19 閉校

#### 羽茂高校時代

#### 演目…佐渡民謡

- ・ H18 「民謡同好会」発足 発起者は石井哲彰校長（当時）
- ・ H19～ 9 年連続して県代表として総文祭出場。  
10 年目県代表として総文祭に出場決定。
- ・ H23 部へ昇格「郷土芸能部」に改称
- ・ H27 総文祭にて優良賞受賞（郷土芸能部門の伝承芸能部門においてベスト 4）

#### H28 総文祭（広島県開催）への出場権獲得

### ☆部員

3 年 9 名   2 年 8 名   1 年 13 名                      計 30 名

### ☆部活動の内容

練習時間    平日 16 時～19 時    休日 13 時半～17 時  
練習日       週 5 回程度。公演の予定により、曜日は変動する。  
練習場所    羽茂公民館（農村環境改善センター）

### ☆講師

住吉 ミヨ子            立方（たちかた）…踊り  
葛間 覚（さとる） 地方（じかた）…唄、三味線、笛、太鼓  
両名とも民謡同好会発足時より指導に携わる。いずれも羽茂民謡研究会所属。

### ☆羽茂民謡研究会（通称 民研）

郷土芸能部の指導の他、南佐渡中の総合学習の講師や、「子ども民研」（中学生以下対象の民謡教室）を主催するなどして、後進の育成に努めている。

## 郷土芸能部門（2016 ひろしま総文）

賞	都道府県	学校名	作品名
優秀賞・文化庁長官賞	福井県	福井県立福井農林高等学校	ファイト
優秀賞・文化庁長官賞 優良賞	熊本県	熊本県立必由館高等学校	肥後の鼓舞
	愛知県	日本福祉大学附属高等学校	絆～和太鼓組曲「海嶺」より～
優良賞	岐阜県	岐阜県立岐阜総合学園高等学校	山河の響き ～清流の国から～

### ■和太鼓部門

### ■伝承芸能部門

賞	都道府県	学校名	作品名
最優秀賞・文部科学大臣賞	新潟県	新潟県立羽茂高等学校	佐渡民謡 ～芸能と文化の島より～
優秀賞・文化庁長官賞	兵庫県	神戸市立兵庫商業高等学校	龍舞（国際規定演技応用編）
優良賞	岩手県	岩手県立岩泉高等学校	中野七頭舞
	熊本県	熊本県立牛深高等学校	牛深ハイヤ節